

## 2023年室内環境学会学術大会報告

大会長 徳村 雅弘（静岡県立大学）

実行委員長 橋本 一浩（株式会社エフシージー総合研究所）

大会事務局長 萬羽 郁子（東京学芸大学）

2023年室内環境学会学術大会は、2023年11月30日（木）・12月1日（金）に、沖縄県市町村自治会館で開催されました。また、12月2日（土）には「沖縄建築と住環境の視察」も開催しました。大会中には、総会、シンポジウム、研究発表（口頭・ポスター発表）、企業プレゼンテーション、企業機器展示、ランチョンセミナー、分科会セミナー、学生懇談会、懇親会が行われました。ポスター発表70件、口頭発表84件の研究発表が行われ、活発な議論が展開されました。316名の方にご参加頂き、機器展示・広告・ランチョンセミナーには計21社のご協力を頂きました。

シンポジウム「環境微生物の温故知新」は、微生物分科会に主催していただき、特に、川上裕司先生、齊藤智先生、山岸弘先生が中心となって企画をしてくださいました。住宅の真菌や害虫の変遷だけでなく、沖縄ならではの微生物のお話も聞け、非常に有意義なシンポジウムとなりました。また、分科会セミナーは、車室内環境分科会により「公共交通の快適・利便性（パブリックスマートモビリティ構想）」というテーマで開催され、多岐に渡る話題提供を頂きました。

今年度は久々に懇親会を開催することができ、189名の方にご参加いただけました。沖縄の美味しい料理やお酒が、皆様の交流をより活発化し、本学術大会が皆様のより深い議論や新たな交流を始めるきっかけとなっていれば嬉しく思います。

ご講演・ご参加頂いた皆様、機器展示・広告・ランチョンセミナーにご協力頂きました皆様、理事会、学会事務局、そして大会実行委員会の皆様に心より厚く御礼申し上げます。

2024年室内環境学会学術大会は、2024年11月30日（土）から12月2日（月）に、北海道大学 学術交流会館で開催予定です。また、学術大会に先駆け11月29日（金）には室内環境学会の創立30周年記念講演会も開催を予定しております。皆様とまたお目にかかれることを楽しみにしております。



口頭発表およびポスター発表の様子



沖縄建築と住環境の視察・懇親会会場の様子